

2026年度 珠算研修オンラインセミナー (2026.6) ご案内



教育研究部会


2026年度のテーマは「多様化する習い事のなかでのそろばんの在り方」です。

今年度も6月・10月・2月の年3回、開催を予定しております。

経験豊富な講師の先生方に下記の通りオンラインセミナーにてお話をさせていただきます。

少子化が進み、多種多様な習い事が増加している現代において、改めてそろばんを見直す良い機会になることと思います。全国各地から多数の先生方のご参加を心よりお待ちしております。

記

1. 開催日時 2026年6月21日(日) 12時～16時半(予定)
 2. 会場 Zoom ミーティングを利用したオンラインセミナー
※スマートフォンでの参加も可能ですが、資料を画面に表示するのでPCでの参加を推奨いたします。途中退場はできません。
 3. 参加資格 日本珠算連盟地域会員および一般
 4. 募集人数 100名程度
 5. 申込締切 2026年5月22日(金)(締切日にかかわらず、定員になり次第締め切り)
 6. 参加料 【会員】6,000円 【一般】13,000円
 7. 講師 第1講座 谷垣 文 先生
「小さな塾でも、強くなる。—地域特性を活かした そろばん塾運営—」
第2講座 大川 由紀 先生
「集まる・喜ぶ・成長する♪ゆき流教室改革」
～やる気に芽が出るモチベーションアップ大作戦《学習イベント編》～
 8. 申込方法 (締切日に関わらず、定員になり次第締め切り)
以下のQRコードかURLから申込フォームにアクセスしていただき、お申し込みください。
【オンライン 個人参加用申込フォーム】
<https://forms.gle/zQ3TCvz2t4B41Bsd6>
【オンライン グループ参加用申込フォーム】
<https://forms.gle/RwZYvhibTwuB3Sap8>
- 
9. 支払方法
申込フォーム送信後、以下の指定口座に5月22日(金)までにお振り込みください(請求書の発行はいたしません)。
【振込先口座】
みずほ銀行 神田支店 普通預金 口座番号1343973 一般社団法人日本珠算連盟
郵便振替 00170-2-16219 一般社団法人日本珠算連盟(当座 〇一九店 16219)
 10. その他
 - (1) 案内(スケジュール等)の送信は6月上旬ごろを予定しております。
 - (2) 2026年5月22日(金)以降のキャンセルや当日欠席の場合、参加費は返金いたしません。
 - (3) 参加者には単位修得認定証を交付します(4単位)。
 - (4) 珠算教師認定の申請ができるのは、会員で次のいずれかの場合です(2011(平成23)年度以降交付の珠算教師認定証は、5年ごとの更新制となっております)。
※単位修得認定証の再発行はいたしませんので必ず原本を保管してください。

また、修得単位数の算定は各自で管理してください。

1. 修得単位数が30単位以上の場合
 2. 「珠算指導者講習会」+<「珠算研究発表会」又は「珠算研究・実践発表会」>を受講した場合
 3. 「珠算指導者講習会」+<「幼児・暗算セミナー」又は「珠算研修セミナー」>を受講した場合
 4. 「珠算指導者養成講習会」+<「珠算指導者講習会」又は「珠算研修セミナー」>を受講した場合
- (5) 珠算師範認定の申請ができるのは、次の項目のすべてに該当するものです。
- ① 「珠算教師認定証」修得後、10年以上珠算教育に携わっている。
 - ② 「珠算教師認定証」修得後、さらに40単位以上修得している。
 - ③ 現に有効な「教師認定証」を有している。

講師からのご挨拶

谷垣 文 先生

岡山県珠算振興会 岡山支部に所属しております。谷垣 文（たにがき あや）と申します。

現在、赤磐市にて、そろばん塾と学童3施設、教育施設「マナビーズデプト」、レンタルスタジオを経営しています。そろばんとの出会いは10歳の頃で、16歳で一度離れましたが、18~20歳には、選手として大会にも出場しました。社会人を経て、上の子が小学5年生の時に「我が子にそろばんを教えたい」という思いから塾を開校。地域特性や保護者のニーズを分析し、学童と連携した指導体制を構築しました。

現在は、退会者の少ない仕組みづくりを意識した塾運営を行っています。

大川 由紀 先生（小林そろばん塾は2026年7月に創立60周年を迎えます）

1966年、母が「小林そろばん塾」を開塾。将来自分が珠算界に身を置くとはまったく考えていなかった私に転機が訪れたのは2000年、30歳のとき。日珠連アバカス倶楽部に所属したことをきっかけに、珠算指導の奥深さとやりがいを再認識。学び直しを経て、本格的に指導の道へ進みました。現在は「集まる・喜ぶ・成長する教室」をテーマに、母と二人三脚で教室運営に励んでいます。イベントにも力を入れ、アットホームで温かい雰囲気のある教室づくりを大切にしてきました。紆余曲折の末、ようやく“私らしい教室”にたどり着いたと感じています。

今回は、そのような中で改良を重ねながら形にしてきた「学習イベント」を中心にお話させていただきます。どうぞよろしく願いいたします。


本件問合せ先：日本珠算連盟教育研究部会<kyoken@rams.gr.jp>


【QRコードをスマホで読み込む方法】

★iPhone編★

<操作方法>

- 1 (ホームボタンがない場合) 画面右上から下にスワイプ、
(ホームボタンがある場合) 画面の下端から上にスワイプ

- 2 「 コードスキャナー」をタップ

(表示されない場合) ホーム画面の「 設定ボタン」→「コントロールセンター」→「コードスキャナー」の プラス(挿入ボタン)をタップ

- 3 「スキャンするコードを見つけてください。」と表示されたら読み込み開始



※図はホームボタンがない場合

★Google レンズ編★

<操作方法>

操作方法ホーム画面の検索バー右端にあるカメラのアイコンをタップ
QRコードをかざしてシャッターボタン(虫眼鏡のボタン)をタップして検索

